

八女筑後看護専門学校・看護科

2023年度生 一次 入学試験問題（専門科目）

（※ 答はすべて解答用紙に記入しなさい。）

1

下記の設問に答えなさい。

1. マズローA. H. Maslowの欲求の階層に含まれるもので、正しいのはどれか。

- a 生理的ニード
- b 安全のニード
- c 相互依存のニード
- d 自己実現のニード
- e 所属と愛のニード

①a, b, c, e ②a, b, d, e ③a, d, e ④a～e

2. 水平移動における留意点について、誤っているのはどれか。

- ① てこや振り子の原理などを応用し、少ない力で援助する。
- ② 患者と看護者の距離が近くなるように工夫する。
- ③ 患者のベッドに接する面積を大きくする。
- ④ 患者の力を有効活用するため、タイミングを合わせる。

3. 院内感染について誤っているのはどれか。

- ① 病院内において入院患者が、原疾患以外の感染症に罹患することをいう。
- ② 感染経路は、おもに接触感染・飛沫感染・空気感染である。
- ③ 感染経路として、一番多いのは飛沫感染である。
- ④ 今日問題となっているのは、一般的な感染性疾患に加え、抗生素が効きにくい病原体による感染症である。

4. グリセリン浣腸の実施について正しいのはどれか。

- ① 流水と液体せっけんで手洗いし、標準予防策に基づき滅菌手袋を装着する。
- ② カテーテルを肛門から直腸に向けて10cm挿入する。
- ③ 腹圧を加えないよう説明し、3～5分は我慢してから排便させる。
- ④ 患者の羞恥心に配慮し、ナースコールが鳴るまで訪室しない。

5. 一時的導尿の実施について誤っているのはどれか。

- ① 尿道口の周囲を左、右、中央と綿球をかえて消毒する。
- ② カテーテル先端4～6cmに潤滑剤をつけ、やや下向きにゆっくり挿入する。
- ③ カテーテルの後端が、尿器の底につくように入れる。
- ④ カテーテルを指先でつまみ、静かに抜去する。

6. ゴム製品の取り扱いについて誤っているのはどれか。

- ① 洗う時は、微温湯と石けんで汚れを落とす。
- ② 消毒は、1%逆性石けん液に浸し、水洗いをして乾燥させる。
- ③ 排泄物が付着している場合は、3%クレゾール液に浸す。
- ④ 減菌は、高圧蒸気滅菌器（オートクレーブ）で行う。

7. 次の文章で誤っているのはどれか。

- ① 皮内注射は、前腕内側に実施することが多い。
- ② 皮下注射は、リンパ管を経て血中に移行する。
- ③ 筋肉内注射は、筋肉内の毛細血管からすみやかに血中に移行する。
- ④ 静脈内注射は、速効性はない。

8. 変形性股関節症で保存療法を受けている患者の退院指導について、誤っているのはどれか。

- ① 買い物や外出時は、杖やカートなど補助具を使用するよう説明する。
- ② 体重管理について説明する。
- ③ 生活様式を可能な範囲で洋式にするように説明する。
- ④ 筋力増強のために、痛みを感じる程度の運動を行うことを説明する。

9. 甲状腺機能亢進症患者の看護について、誤っているのはどれか。

- ① 体力の消耗を抑えるため、心身の安静を保つようにする。
- ② 便秘になりやすいため、消化吸収のよい食事を摂るようにする。
- ③ 情緒不安定になっているので、静かな環境で過ごすようにする。
- ④ 治療は自己中断せずに、継続するように伝える。

10. 包帯法で正しいのはどれか。

- ① 卷軸帯は、ずれやすいため、最初と最後は環行帯にする。
- ② 亀甲帯は、肩関節や股関節の包帯などに適応する。
- ③ 麦穂帯は、肘・膝関節に適応する。
- ④ らせん帯は、包帯を重ねないで等間隔で巻く方法である。

11. 我が国の人口動態について、正しいのはどれか。

- ① 現在の人口推移は、「ピラミッド型」をしている。
- ② 人口年齢区分において、18~60歳を生産年齢人口という。
- ③ 現在、年少人口の割合は老人人口の割合を大きく上回っている。
- ④ 高齢化の将来推移では、75歳以上の後期高齢者の増加が著しい。

12. 女性生殖器疾患の症状に対する看護について、誤っているのはどれか。

- ① 下腹部痛のある患者に対して、便秘の有無なども観察する。
- ② 帯下異常のある患者に対して、気密性の高い下着を勧める。
- ③ 外陰部瘙痒感のある患者に対して、清潔を心がけるよう指導する。
- ④ 更年期障害のある患者に対して、深刻にとらえ過ぎないようアドバイスする。

13. 輸血の看護について正しいのはどれか。

- ① 輸血時は、血液を必ず加温して用いる。
- ② 輸血開始後30分の症状は、特に注意する。
- ③ 輸血終了後、セット内の血液を生理食塩水で流す。
- ④ 輸血終了後、輸血バッグをはずす時は、氏名の確認は必要ない。

14. 循環器疾患患者の看護について、誤っているのはどれか。

- ① ジキタリス服用時には、消化器症状、頭痛、徐脈などの症状を観察する。
- ② 狹心症患者の観察のポイントとして、胸痛の部位・程度・持続時間などが挙げられる。
- ③ 大動脈瘤患者は、急性期・慢性期に関わらず、脈拍のコントロールが最も大切である。
- ④ 心タンポナーデ予防のためのドレーンが挿入された場合、観察や管理が重要となる。

15. 消化器の構造と機能について、正しいのはどれか。

- ① 胃では、主にたんぱく質の消化が行われ、胃壁の運動と胃液の消化作用によって、食物が粥状に変化する。
- ② 小腸は胃に続く臓器であり、盲腸・結腸・直腸に区分される。
- ③ 大腸の全長は約15mで、十二指腸・空腸・回腸に区分される。
- ④ 膵臓には、消化酵素を分泌する内分泌腺と血糖調節を行う外分泌腺がある。

16. 慢性閉塞性肺疾患（COPD）について、誤っているのはどれか。

- ① タバコの煙を主とする有害物質を、長期間吸入することによって生じる肺の炎症性疾患である。
- ② 診断には、動脈血ガス分析が必須の検査である。
- ③ 慢性にみられる咳嗽・喀痰・労作性呼吸困難が特徴である。
- ④ 呼吸困難時には、口すばめ呼吸を促す。

17. 透析療法を受ける患者への説明内容で、誤っているのはどれか。

- ① 血圧測定は、一定の条件で1日1回行う。
- ② 下痢になりやすいため、整腸剤を併用しながら排便コントロールを行う。
- ③ 体重増加は目標体重の3～5%とし、1日の水分摂取量を調節する。
- ④ シヤント部の血流音や感染徵候を、1日1回確認する。

18. 高齢者の健康問題で誤っているのはどれか。

- ① 入院受療率で最も高いのは、循環器系疾患である。
- ② 認知症のなかでも、アルツハイマー型認知症が増加傾向にある。
- ③ 老年後期になると、病気にかかる割合が高くなる。
- ④ 介護している人の割合は、女性より男性の方が多い。

19. 乳幼児の成長・発達について正しいのはどれか。

- ① 離乳は、哺乳反射が減弱する3～4か月頃で、体重5kgを目安に開始する。
- ② 首が座るのは3～4か月、一人で階段昇降ができるのは1歳3か月頃が目安の時期である。
- ③ 生後3か月頃からあやすと微笑し、6～9か月で人見知りがあらわれ、1歳には10まで数えることができる。
- ④ 哺乳は生後6か月頃から聴覚の発達に従って見られ、2歳で2語文が話せるようになり、3歳までには約800語を習得する。

20. 小児の栄養について、正しいのはどれか。

- ① 体重1kgあたりの栄養素の需要は、成人に比べて小さい。
- ② 離乳の開始は、果汁などの水分を与えることで、その時期は5～6か月が適当である。
- ③ 離乳の完了は、形のある食物をかみつぶすことができるようになった状態で、生後12～18か月頃である。
- ④ 離乳食のあとは、母乳や育児用調製粉乳はできるだけ与えない。

21. 妊娠の早期診断法として、誤っているのはどれか。

- ① 基礎体温
- ② 経膣超音波断層法
- ③ レオポルド触診法
- ④ 尿中hCGテスト

22. 児頭の回旋（頭位）について、正しいのはどれか。

- ① 第1回旋では、児が顎を胸壁に近づけるように屈曲する。
- ② 第2回旋では、児の顔面は母体の前面を向く。
- ③ 第3回旋では、児は第1回旋よりも、さらに頸部の前屈姿勢を強める。
- ④ 第4回旋では、児の顔面は母体の背面を向く。

23. 精神看護における観察のポイントで、誤っているのはどれか。

- ① 複数の人が同じ場面を観察する。
- ② 周辺の条件も含めて観察する。
- ③ 時には条件を操作して観察する。
- ④ 観察期間を一定に決めて行う。

24. 小児の成長・発達について誤っているのはどれか。

- ① 身体各部の成長・発達は臓器ごとに差があり、免疫系・神経系の発達は、一般臓器（身長や体重、呼吸器、循環器など）に比べると遅い。
- ② 大泉門は左右頭頂骨と前頭骨との間の菱型の間隙を指し、生後1歳6か月から2歳頃までには閉鎖する。
- ③ 手根骨骨核出現は、児の成熟に応じて一定の順序で進行していく為、骨年齢という。
- ④ 体重1kg当たりの体表面積を比較すると、成人、6か月児、新生児の比率は1：2：3である。

25. 小児の看護について誤っているのはどれか。

- ① 小児の入院は、親が罪の意識を持つことが多いため、不安緩和に向けた援助が必要である。
- ② 身長測定は、一般に2歳までは仰臥位で、目と耳孔を結んだ線が垂直になるようにして行う。
- ③ 学童児の入院にあたっては、生活リズムが不規則にならないよう日課表を作成させる。
- ④ 水薬を薬杯に取り分け、正確な量をスポットで投与し、残った分は元のびんに戻す。

26. 母子保健施策とその対象について、誤っている組み合わせはどれか。

- | | | |
|----------------------|-------|-------|
| ① B型肝炎母子感染防止事業 | _____ | 妊娠婦 |
| ② 健全母性育成事業 | _____ | 思春期女子 |
| ③ 先天性代謝異常のマス・スクリーニング | _____ | 新生児 |
| ④ 養育医療 | _____ | 先天異常児 |

27. 行動療法について誤っているのはどれか。

- ① ウォルピ (J.Wolpe) らによって開発された。
- ② 学習理論に基づいた技法である。
- ③ 段階的に不安を減らそうとする療法である。
- ④ 集団精神療法である。

28. 抑うつ状態の看護で正しいのはどれか。

- ① 患者自身が感情や気分を表現できるよう援助する。
- ② 患者の訴えをよく聞き、励ます。
- ③ 明るい雰囲気を提供し、にぎやかな場所へ連れ出す。
- ④ 物事に対して興味がもてるよう、色々な活動に参加させる。

29. 強迫性障害について誤っているのはどれか。

- ① 自己に対する批判が強い。
- ② 不合理性を認識していない。
- ③ 患者の行動を無理に制止しない。
- ④ 薬物療法や行動療法が有用である。

30. 精神科看護について正しいのはどれか。

- ① 隔離とは、保護室のような1人部屋に12時間以上施錠すること。
- ② 隔離は、まれに制裁や懲罰として行われることがある。
- ③ 身体拘束とは、生命を保護し、身体損傷を防ぐことである。
- ④ 身体拘束は、診療録に記載すれば看護師の判断で実施できる。

2

下記の文章の（ ）内に、適切な語句を記入しなさい。

1. 中心静脈栄養法に適切とされる血管は（①）静脈であり、カテーテルを挿入するときはすべて（②）操作で行う。
2. 腹囲測定をする場合は、膝を（①）た仰臥位をとる。
3. 准看護師の業務は、「傷病者もしくは婦婦に対する（①）または（②）」であるが、それは「医師・歯科医師または看護師の（③）を受けて行う」ことが必要とされている。

3

下記の設問に答えなさい。

1. 看護方式について誤っているのはどれか。
 - a 機能別看護方式は、能率的であるが、患者一看護師関係が確立しにくく、一貫した看護が行いにくい。
 - b プライマリナーシングは、責任の所在が不明確になりやすく、専門性が育ちにくい。
 - c チームナーシングは、看護の責任が明確になり、ケアの継続性が保障される。
 - d 受け持ち制看護方式は、一貫した看護を行うことができるが、看護師の能力差が看護に影響する。

①a, b ②b, c ③c, d ④a, d

2. トリアージについて誤っているのはどれか。
 - a トリアージとは、多数の負傷者が同時に発生した場合、絶望的重篤の人をいち早く治療・搬送するために優先順位をつけることである。
 - b トリアージタグは、重症度・緊急度が色で識別され、一目でわかるようになっている。
 - c トリアージタグに記載する内容は、自治体や施設によって若干異なる。
 - d トリアージには、5つの区分がある。

①a, b ②b, c ③c, d ④a, d

3. 経尿道的前立腺切除術後の看護について、誤っているのはどれか。
 - a 出血防止のため、手術後3日間はベッド上安静とする。
 - b 尿道留置カテーテルの違和感による不穏状態が予測される場合、危険防止のためカテーテルを抜去する。
 - c 血尿の観察とともに、持続膀胱洗浄液の滴下管理を適切に行う。
 - d 排尿障害に対しては、時間毎の排尿や骨盤底筋群訓練を行うよう指導する。

①a, b ②b, c ③c, d ④a, d

4. 手指の消毒法について正しいのはどれか。

- a 洗い残しやすい部位は、指間や母指である。
- b 普段から爪を短く切っておく。
- c 流水と石鹼を用いる方法で、消毒効果を得るために30～60秒間のもみ洗いが必要である。
- d 目に見える汚れがある場合は、石鹼と流水による手洗い後、速乾性擦式手指消毒を行う。

① a, b ② b, c, d ③ a, b, d ④ a～d すべて

5. 脊髄損傷について正しいのはどれか。

- a 頸椎以下で障害されれば四肢麻痺となる。
- b 症状として、損傷部以下の運動・感覺麻痺、膀胱直腸性機能障害を認める。
- c 第3頸髄節以上の損傷では、横隔膜呼吸が障害される。
- d 頸椎部では、クラッチフィールド牽引が多く用いられる。

① a, b ② b, c, d ③ a, b, d ④ a～d すべて

6. 成人保健対策について誤っているのはどれか。

- ① 健康問題は、これまでのライフスタイルや職場環境などと深い関係がある。
- ② 健康障害は、生活習慣病と呼ばれる慢性疾患が多いため、医療専門職が疾病予防対策や健康づくり対策を行うことが大切である。
- ③ がんは3大死因の一つであるため、総合的かつ計画的に対策を推進する目的から、2008（平成20）年に「がん対策基本法」が成立した。
- ④ 2010（平成22）年を目指した健康づくり運動として、「健康日本21」が2000（平成12）年よりスタートした。

7. アレルギー疾患の症状と看護について正しいのはどれか。

- a 呼吸器症状は、アレルゲンが気道に入るとIgE型の抗体が産生されることでおこり、呼吸困難が出現した場合は、腹式呼吸をさせる。
- b 皮膚症状は、搔痒感を伴うことが多いため、温罨法が有効である。
- c 消化器症状を起こすアレルゲンとなる食品は、少しづつ摂取するよう指導する。
- d アナフィラキシーショック症状に陥った場合は、心肺停止に備えた準備をしておく。

① a, b ② b, c ③ c, d ④ a, d

8. 高齢者の転倒・骨折について誤っているのはどれか。
- a 高齢者は、歩行姿勢や歩行バランスが悪いため、些細な事で転倒することが多い。
 - b 高齢者の骨折で最も多いのは、橈骨遠位端骨折である。
 - c 転倒経験のある高齢者は、常に誰かの視野のなかで見守りがあれば、転倒を繰り返さない。
 - d 老人性歩行の特徴は、前傾姿勢・ふらつき・小股歩行である。

①a, b ②b, c ③c, d ④a, d

9. 膀胱腫瘍に関する以下の文章で、正しいのはどれか。
- a 症状は、頻尿や排尿痛などの膀胱刺激症状を伴うことがある。
 - b 浸潤性腫瘍には、経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-Bt）が行われる。
 - c 膀胱全摘出術後は、血塊形成による排尿障害に伴う苦痛が大きいため、水分制限を行う。
 - d 尿路変向術の場合は、ストーマ設置による患者の受容と理解の程度を把握し、精神面への援助を行う。

①a, b ②b, c ③c, d ④a, d

10. 高齢者への援助について正しいのはどれか。
- a 排尿の特徴として、少しの尿がたまつても尿意を感じるようになるため、頻回に声をかける。
 - b 高齢者は味覚の低下から食欲不振を生じやすいため、季節の香味野菜や酢などを取り入れ、新鮮な材料を選び薄い味付けをする。
 - c 高齢者は夜間の覚醒が増え浅睡眠期が増加するため、眠剤の服用を勧める方が良い。
 - d 義歯を保管する際は、きれいに洗浄した後、清潔なガーゼ等で包んで保管する。
 - e 入浴の援助として、脱衣所や浴室の温度差を小さくし、湯の温度は高めが良い。

①a, b ②b, c ③c, d ④d, e

11. 新生児の異常について正しいのはどれか。
- a 頭血腫は産道による圧迫のため、皮膚と骨膜との間に生じる血腫である。
 - b アップガースコアは、皮膚の色・心拍数・筋緊張・呼吸の4項目に関して観察し、スコアが0に近いほど重篤である。
 - c 呼吸窮迫症候群は、肺胞表面の界面活性物質（サーファクタント）の欠乏による肺胞拡張不全で起きる。
 - d 真性メレナとは血液凝固障害が原因とされ、消化管出血で生後2～5日に発症する。

①a, b ②b, c ③c, d ④a, d

12. 精神疾患患者との関わりで正しいのはどれか。

- a 患者に対して、色々と説明をすると混乱を招くため、家族にだけ正しい内容を伝える。
- b 患者は、看護師との関係の中で不安や緊張が軽減され、基本的欲求が満たされることがある。
- c 看護師は、個人的感情で患者へ命令したり、強制したりしてはならない。
- d 看護師が知り得た情報は、常に医療チームで共有し、患者には秘密にしておく。

①a, b ②b, c ③c, d ④a, d

4

下記の設問に答えなさい。

1. 静脈内注射1800mL／日を行う。20滴／mLの点滴セットを使用した場合、1分間の滴下数を答えなさい。
2. 2歳児の身長は100cmで、体重は18kgである。カウプ指数は（①）で、栄養状態の評価は（②）である。

八女筑後看護専門学校 看護科
2023 年度生 総合型選抜（AO）入学試験問題
(小論文)

テーマ：「自立」と「自律」について
800 字以内で述べなさい。